PART4 日露戦争と日韓併合

Chapter1　日露戦争

目標
国内で日露戦争に反対する人には，どのような人がいたか考えてみよう。
日露戦争の日本の勝利がアジアに与えた影響について学ぼう。

1　日露開戦時の国内世論の動向

①**主戦論**→次第に多数となる

七博士意見書や対露同志会，徳富蘇峰の『国民新聞』や黒岩涙香の『万朝報』など。

②反戦・非戦・厭戦論

A　**幸徳秋水・堺利彦**→〔　　　　　〕**主義者**の立場から反戦論を展開→『平民新聞』

B　**内村鑑三**→〔　　　　　　　　　〕**教徒**の立場から非戦論を展開

C　〔　　　　　　　　　　　　〕→厭戦詩『**君死にたまふことなかれ**』を発表

2　日露戦争

①〔　　　　　〕**戦争（1904～05年）**の背景

A　日本の大陸進出政策とロシアの南下政策の対立

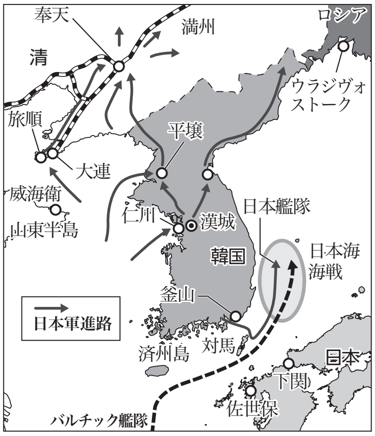
B　日本国内における主戦論の高まり

②開戦

1904年２月，日本軍が仁川沖と旅順港のロシア艦隊を奇襲。

③経過

ロシアの満洲占領に反対するアメリカ・イギリスの経済的支援を得る。また，韓国に上陸して韓国を制圧し，日韓議定書を締結して韓国内での軍事行動を認めさせた。



日露戦争関係図

A　陸軍

あ　遼東半島の**旅順**占領（1905年，前年に**乃木希典**が二〇三高地を攻略）

い　奉天会戦に辛勝（1905年）

B　海軍

〔　　　　　　　〕**海戦**に大勝（1905年，**東郷平八郎**がバルチック艦隊を撃破）

C　日本が〔　　　　　　　　〕大統領**セオドア＝ローズヴェルト**に調停を依頼

あ　日本　→外債・内債・増税で集めた戦費の欠乏

い　ロシア→**血の日曜日事件**を契機とする**第一次ロシア革命**の発生

④結果→〔　　　　　　　　　　〕**条約**（1905年）で講和

A　調印

日本全権＝〔　　　　　　　　　〕外相　ロシア全権＝〔　　　　　　　　〕

B　内容

あ　ロシアは〔　　　　〕に対する日本の指導・監督権を全面的に承認

い　ロシアは**旅順・大連**の租借権，**長春以南の鉄道**とその付属利権を譲渡

う　ロシアは**北緯50度以南のサハリン〔樺太〕**と付属の諸島を割譲

え　ロシアは沿海州・カムチャツカの漁業権を譲渡

C　国内の反応→**賠償金は取れず**

条約に対する不満から**日比谷焼打ち事件**が起こり東京に**戒厳令**が出される

D　影響→**日本の国際的地位が向上**し韓国・満州へ進出

あ　日英同盟を維持しつつ日本は**日露協約**を締結（1907年）

い　日英同盟を維持しつつイギリスは英露協商を締結（1907年）

E　世界への影響→白人不敗神話を打ち破り衝撃を与え**アジアの民族運動を刺激**

あ　〔　　　　　　〕では国民会議派がカルカッタ４綱領を採択→ネルーにも影響

※英貨排斥，**スワデーシ〔国産品愛用〕**，**スワラージ〔自治獲得〕**，民族教育。

※親英派のムスリムは全インド＝ムスリム連盟を結成し，インドが分裂。

い　**ベトナム**では**ファン＝ボイ＝チャウ**を中心に**ドンズー〔東遊〕運動**を組織

※しかし日本は〔　　　　〕**協約**（1907年）締結後，留学生を弾圧。

う　**イラン**では**立憲革命**が起こる（1905年～）

え　**オスマン帝国**では〔　　　　　　　　　〕**革命**が起こる（1908年）

お　**インドネシア**では**サレカット＝イスラーム**〔イスラーム同盟〕結成（1912年）

まとめ

日露戦争に反対した人には，社会主義者・キリスト教徒・女性もいた。

日露戦争における日本の勝利は，アジアの民族運動を刺激した。

Chapter2　日露戦争後の東アジア

目標
韓国併合までの流れを理解しよう。
辛亥革命によって中国に起こった変化を知ろう。

1　日本による韓国併合

伊藤博文と韓国の皇太子

1894年　日清戦争（～1895年）
1895年　下関条約・三国干渉
閔妃殺害事件→日本公使らが宮中に乱入し王妃を殺害
1897年　朝鮮が国号を**大韓帝国〔韓国〕**と改める→国王**高宗**が皇帝となる
1904年　日露戦争（～1905年）
日韓議定書
第一次日韓協約→日本の財政・外交顧問を設置
1905年　桂・タフト協定→米のフィリピン支配を認める代わりに韓国保護国化を承認
第二次日英同盟協約→英のインド支配を認める代わりに韓国保護国化を承認
ポーツマス条約→露は日本の韓国に対する指導・監督権を全面承認
第二次日韓協約〔日韓保護条約〕→外交権を剥奪し**保護国化**
※漢城に〔　　　　　　〕を設置，**伊藤博文**が初代韓国統監となる。
1907年　〔　　　　　　〕**密使事件**
※皇帝高宗が第２回万国平和会議に密使を送り，国際世論に窮状を訴えるものの無視される。
第三次日韓協約→その後，皇帝を退位させ内政権を掌握
※秘密協定により韓国軍隊を解散，反日の〔　　　　　〕**運動**が高まる。

安重根

1909年　**伊藤博文暗殺事件**→ハルビン駅頭で〔　　　　　　〕に撃たれる
1910年　**韓国併合条約**→日本全権は寺内正毅
※韓国を植民地化し**朝鮮**と改称，首都漢城も〔　　　　　〕と改称。
※京城に〔　　　　　　　　　〕を設置，**寺内正毅**が初代朝鮮総督となる。
※半官半民の**東洋拓殖会社〔東拓〕**が植民地経営を推進。

2　清の滅亡と中華民国の建国

1894年　「中国革命の父」〔　　　　　〕が**華僑**を中心にハワイで**興中会**を組織

1900年　義和団事件〔北清事変〕（～1901年）

孫文

1905年　孫文が東京で**中国同盟会**を組織→**民族**・**民権**・〔　　　　　〕の**三民主義**を掲げる

科挙の廃止→「〔　　　　　〕**新政**」開始

1906年　日本が**関東都督府**と半官半民の国策会社**南満州鉄道株式会社**〔**満鉄**〕を設置

袁世凱

1908年　憲法大綱の発表と国会開設公約→「光緒新政」の一環

1911年　列強に借金を重ねる**鉄道国有化に反対**の**四川暴動**起こる

湖北省の**武昌蜂起**を契機に〔　　　　　〕**革命**開始（～12年）

1912年　**南京**で共和政の〔　　　　　　　　〕建国を宣言→孫文が**臨時大総統**に

北京で**宣統帝**〔**溥儀**〕が退位し**北洋軍**の〔　　　　　　〕が臨時大総統となる

1913年　チベットでダライ＝ラマ 13 世が独立を主張

第二革命に失敗し議会政党**国民党**（もと中国同盟会）が解散に追い込まれる

1914年　孫文らが秘密結社**中華革命党**（もと国民党）を組織

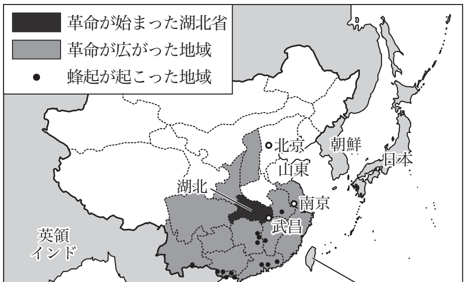
1915年　日本による二十一カ条の要求→袁世凱が帝政復活を目指すが第三革命で挫折

1916年　袁世凱が病死→列強の支援を受けた〔　　　　　〕が各地に分立

1919年　孫文らが〔　　　　　　　　　　〕（もと中華革命党）を組織

1921年　〔　　　　　　　　　　　　　〕を中心に外蒙古が独立を達成

1924年　**モンゴル人民共和国**が成立→ソ連に次ぐ**史上２番目の社会主義国**



辛亥革命が広がった地域

まとめ

日本は日露戦争後，３度にわたる日韓協約をへて，韓国を併合した。
1912 年，清朝が倒れ皇帝政治が終わりアジア初の共和国が成立した。

第 6 講　PART4　確認問題

1　キリスト教徒の立場から非戦論を展開した人物はだれか。

① 内村鑑三　② 徳富蘇峰
③ 幸徳秋水　④ 堺利彦

2　厭戦詩『君死にたまふことなかれ』を発表した人物はだれか。

① 徳富蘇峰　② 樋口一葉
③ 与謝野晶子　④ 黒岩涙香

3　日露戦争で，遼東半島の旅順を占領した人物はだれか。

① 乃木希典　② 幸徳秋水
③ 東郷平八郎　④ 秋山真之

4　日露戦争の講和条約であるポーツマス条約を仲介した人物はだれか。

① ウィッテ　② セオドア＝ローズヴェルト
③ ジョン＝ヘイ　④ ロバノフ

5　インド諸語で，「国産品愛用」を意味するものはどれか。

① スワラージ　② スワデーシ
③ イェニチェリ　④ タンジマート

6 1905年に立憲革命が起こったのはどこの国か。

① オスマン帝国　② ベトナム
③ インドネシア　④ イラン

7 第一次日韓協約の内容として正しいのはどれか。

① 韓国に日本の財政・外交顧問を設置　② 韓国を植民地化し朝鮮と改称
③ 韓国の内政権を掌握　④ 外交権を剥奪し韓国を保護国化

8 孫文が唱えた三民主義に**あてはまらない**のはどれか。

① 民権主義　② 民族主義
③ 民生主義　④ 民主主義

9 宣統帝〔溥儀〕を退位させ，中華民国の臨時大総統となったのはだれか。

① 蔣介石　② 孫文
③ 袁世凱　④ 毛沢東

10 1914年に孫文らが組織した秘密結社を何というか。

① 中国共産党　② 中国同盟会
③ 国民党　④ 中華革命党

第 6 講　PART4　確認問題 解答

1 解答：①　日本的キリスト教の独立に努め，無教会主義を唱えた。

②：『国民新聞』を創刊し，主戦論を唱えた。
③：『平民新聞』を創刊し，社会主義者の立場から反戦論を展開した。
④：『平民新聞』を創刊し，社会主義者の立場から反戦論を展開した。

2 解答：③　『君死にたまふことなかれ』は日露戦争を批判する長詩で，『明星』に発表した。

①：『国民新聞』を創刊し，主戦論を唱えた。
②：『たけくらべ』や『にごりえ』を著した作家。
④：『万朝報』を創刊し，主戦論を唱えた。

3 解答：①　多大な犠牲を払った末，二〇三高地を攻略した。

②：『平民新聞』を創刊し, 社会主義者の立場から反戦論を展開した。
③：日本連合艦隊の長官で，日本海海戦でバルチック艦隊を撃破し大勝した。
④：日本連合艦隊の作戦参謀で，日本海海戦でバルチック艦隊を撃破し大勝した。

4 解答：②　アメリカ大統領で，日本が調停を依頼した。

①：ロシアの元蔵相で，小村寿太郎（外相）とポーツマス条約を結んだ。
③：アメリカの国務長官で，門戸開放宣言を行った。
④：ロシアの外相。

5 **解答：②**　インド人資本による産業の発展と広範な国産品愛用を意味する。

①：インド諸語で，自治獲得のこと。
③：オスマン帝国の常備歩兵軍団のこと。
④：オスマン帝国で行われた恩恵改革のこと。

6 **解答：④**　立憲革命とは，憲法の制定と議会開設を求めた民衆蜂起である。

①：青年トルコ革命が起こった。
②：ベトナム青年の日本への留学を推進するドンズー〔東遊〕運動が行われた。
③：サレカット＝イスラーム〔イスラーム同盟〕が結成された。

7 **解答：①**　第一次日韓協約では，条約締結などの重要外交問題については日本政府と協議することも認めさせた。

②：韓国併合条約の内容。
③：第三次日韓協約の内容。
④：第二次日韓協約の内容。

8 **解答：④**　三民主義は，孫文が提唱した中国革命の理論と綱領である。

④：組織の重要な意思決定をその組織の構成員が行うという考え方で，三民主義にはあてはまらない。

9 **解答：③**　袁世凱指揮下の新軍を北洋軍という。

①：1926 年に北伐を開始し，日中戦争では抗日戦を指導した。
②：中華民国建国を宣言し臨時大総統となったが，清朝滅亡後，袁世凱にその地位を譲った。
④：1949 年，中華人民共和国を建国した。

10 **解答：④**　袁世凱政府の弾圧によって国民党が解散した後，孫文が亡命先の東京で結成した。

①：1921 年に結成された社会主義政党で，中国改革を推進した。
②：1905 年に孫文が東京で組織した，反清革命団体。
③：1912 年に袁世凱の独裁に反対して孫文らが組織したが，13 年に解散に追い込まれた。